

2018.9

会報

# ひまわり

第184号

発行責任者 水上 弘祥  
編集責任者 戸田 一樹



## 今月の 内容

各局からの報告

会の周辺

地区からのお知らせ

地区からの報告

事務局便り



公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目10番地  
ピア2・1 702号

TEL (011)222-4189

FAX (011)222-5589

URL: <http://doshinshikai.jp/>

E-mail: [hhkm@gaea.ocn.ne.jp](mailto:hhkm@gaea.ocn.ne.jp)

## 巻 頭 言

会 長 水 上 弘 祥

この度の北海道胆振東部地震に際し、被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

私どもは9月12日DMAT（災害派遣医療チーム）とともに、全鍼の災害対策副委員長の朝日山先生と委員の榎本先生（両名神奈川県師会）と、片平副会長と4名で厚真町役場に設置されたDMAT本部に朝8時に到着しました。8時半からの全体会議で鶴川の避難所に行くことが決定し、那須赤十字病院の林医師の医療チームに帯同し、鶴川町役場で避難所として使っている道の駅『四季の館』2階の和室で施術することになりました。

地震当時の状況を聞くと皆さんパニックになってその当時の記憶はあまり無いようですが、気が付いたら階段から落ちていた、タンスの下敷きになりながらも子供だけは守ったとかたくさんのお話を聞けました。役場の近くには2階建ての建物が倒壊し一階建ての建物のようになったところがあり、その近くに奥谷先生のむかわ治療院がありました。

お見舞いのために訪問した当時は、治療院のがれきの処理で廃材を廃棄する場所に向かっている途中で留守でしたが、治療院のドアのガラスは割れ、治療院の中は家財道具が散乱している状態で、すぐに再開できる状態には見えませんでした。その後ボランティアの会場にお見えになりお元気な顔を見せていただきました。

9月16日には保険セミナーが開催されました。受領委任の契約を10月31日までに行わないと来年1月1日からの療養費の取り扱いができなくなりますので、まだ手続き未了の方はお急ぎください。

また、札幌市の施術費制度に代わる制度も10月より開始されます。新たに行いたい会員の皆様は、これも急ぎ手続きをお願いいたします。

最後に10月1日から同意書の有効期間が3か月から6か月に変更になります。施術報告書を医師とのコミュニケーションツールとしてお使いください。

(公社)道鍼師会 災害対策本部  
事務局長 片平 巧

この度の、胆振東部地震により被災されました会員の皆様には心よりお見舞い申し上げます。

当会、災害対策委員会は9月8日（土）に災害対策本部を立ち上げましたのでご報告いたします。地区長より地区会員の被災状況など報告が届いております。これからは会報ひまわりで活動報告を行いますのでよろしくご報告申し上げます。

※ DMAT（災害派遣医療チーム）とともに9月12日（水）（公社）全鍼師会災害対策委員会と水上弘祥会長、片平とで勇払郡むかわ町でボランティアはり・マッサージ・小児はりも施術してきました。被災された皆さまに大変感謝していただきました事、ご報告いたします。

※ 本会として避難所でボランティア活動を行う場合は、地区長より連絡がいきますのでご協力いただければ幸いに存じます。個別でのボランティア活動は自粛してください。もし、予定されている場合は、道鍼師会災害対策本部に連絡してください。

(公社)全鍼師会のホームページ災害支援専用窓口も確認してください。

どうぞ、よろしく願いいたします。

公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会  
災害対策本部事務局 [TEL:011-857-6532](tel:011-857-6532)



## 各局からの報告

### 事業局

事業局長 佐藤 啓介

#### 第15回 躍進大会について

11月17～18日に開催される第15回躍進大会のテーマは「温故創新」～見つめ直そう古典の知恵、発見しよう新しいパラダイム～であります。

初日は各講演となり、2日目は公開講座として、日常の臨床に即役立つ内容となっております。会員の皆様にとって貴重な2日間になると思います。多数の参加をお待ちしております。

#### 第15回 躍進大会開催要項

- |             |  |
|-------------|--|
| 大会テーマ       | 「温故創新」<br>～見つめ直そう古典の知恵、発見しよう新しいパラダイム～          |
| 期 日         | 平成30年11月17日(土)・18日(日)                          |
| 場 所         | 札幌第一ホテル(札幌市中央区南7条西1丁目)<br>電話(011)530-1101      |
| 主 催         | 公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会                          |
| 後 援<br>(予定) | 北海道・札幌市<br>社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会<br>公益社団法人 北海道鍼灸師会 |
| 協 賛<br>(予定) | 日本鍼灸マッサージ協同組合・報道関係各社・医療器機メーカー他                 |

大会日程

第1日目 11月17日(土)

- (1) 参加者受付開始 14時30分
- (2) 開 会 式 15時
- (3) 基 調 講 演 15時05分～15時45分(かしわ・くるみ)  
 テ ー マ 「鍼灸マッサージ業界の中央情勢について」  
 講 師 公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会  
 会長 伊藤 久夫 先生
- 招 待 講 演 15時50分～16時20分(かしわ・くるみ)  
 テ ー マ 「近代経営について」  
 講 師 日本鍼灸マッサージ協同組合理事長 堀 昌弘 先生
- (4) 特 別 講 演 16時30分～18時00分(かしわ・くるみ)  
 テ ー マ 「治療院経営について」  
 講 師 公益社団法人 全日本鍼灸マッサージ師会  
 副会長 往田 和章先生
- (5) 懇 親 会 18時30分
- (6) 茶 話 会 20時30分

第2日目 11月18日(日)

- (1) 参加者受付開始 8時30分
- (2) 公 開 講 座 ① 9時00分～10時30分  
 テ ー マ 東洋医学講座『よみがえる養生訓』  
 講 師 羽田 信武 先生  
 会 場 かしわ
- (3) 公 開 講 座 ② 10時40分～12時10分  
 講 座 内 容 腱板断裂の鑑別方法、鍼灸師・柔道整復師・あん摩マッサージ  
 指圧師にもできる徒手による鑑別方法  
 講 師 朋仁会 整形外科北新病院  
 上肢人工関節内視鏡センター副センター長 大泉 尚美 先生  
 会 場 かしわ
- (4) 公 開 講 座 ③ 13時00分～14時30分  
 講 座 内 容 スポーツ医学講座  
 「スポーツ領域のリハビリテーション③」  
 「スポーツ理学療法の評価と治療、症例を通して」  
 講 師 札幌手稲溪仁会リハビリテーション病院  
 リハビリテーション部 部長  
 公益社団法人北海道理学療法士会 理事・札幌支部長  
 佐藤 義文 先生 (鍼灸師・理学療法士)
- 会 場 かしわ

総務局

総務局長 片平 巧

平成 30 年度地区長会議開催について

開催期日：9 月 15 日（土） 午後 6 時から

開催場所：本会事務所 札幌市中央区北 2 条西 1 丁目 10 702 号

何故、地区制度を作らなければならなかったのか、地区制度とはどういうものかの説明を行い、各地区長より報告のあった平成 29 年度地区総会報告書を精査し指導を行った。地区からの要望や地区運営に関しての問題などを協議した。

北海道マラソン 2018 第 32 回大会活動報告

北海道マラソン管理総責任者 片平 巧

1987 年に始まり四半世紀の歴史を積み重ねてきた日本国内で唯一、真夏に行われるフルマラソン公認大会

「北海道マラソン」に公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会はランナーケア（ボランティアマッサージ）で参加しました。8 月 26 日（日）、札幌市を国内外 16,112 人のランナーが走り、午前 9 時 30 分から午後 4 時 30 分迄のランナーケアはマッサージ 474 名のサポートをすることが出来ました。前日まで、台風の影響で北海道内は激しい風雨となっていましたが、大会当日は天



気にも恵まれ 8 月の札幌市は風光明媚な近代都市としてのコースを満喫してもらった事と思います。外国の走者もケアに訪れられ、次年度からは英語・中国語・韓国語など対応できるように活動をする必要を感じました。施術を受けられたランナーからは気持ちよかった、ありがたい言葉をいただきました事ご報告いたします。

ご協力いただきました先生方には心から感謝申し上げます。

財務局

財務局長 平野 敬司

**このページは会員専用になります**

保険局

保険局長 戸沢 茂

**このページは会員専用になります**

申請書は届いた順に事務審査をいたします。遅く届いた場合、不備があっても訂正等が間に合わずに返戻せざるを得なくなりますので、どうかご了承ください。

10月-5日必着、審査日9日、11月-5日必着、審査日8日 12月-5日必着、審査日8日

## 学 術 局

学術局長 瀧田 利恵

### スポーツ医学講座（全3回）

スポーツ医学領域の治療・リハビリ・運動指導講座などを3回に分けて学びます。

また8月26日開催の北海道マラソンでのボランティアマッサージにご協力いただく先生のためにスポーツマッサージに関する講座（7月29日のみ）を理学療法士の視点から学びます。

①「スポーツ領域のリハビリテーション①」ー終了

スポーツ理学療法の実際と予防・コンディショニング

②「小中高生の運動指導」

運動器検診、運動指導を通じて、小児期、成長期の運動指導

③「スポーツ領域のリハビリテーション②」

スポーツ理学療法の評価と治療、症例を通して

○講座日程と開催場所（全3回）全日程札幌開催

講座①平成30年7月29日（日） 13:30~15:00 かでる2・7ー終了

講座②平成30年9月30日（日） 13:30~15:00 かでる2・7

講座③平成30年11月18日（日）13:00~14:30 札幌第一ホテル

※単位取得は1講座2単位になります（基礎医学）

※講座③については第15回躍進大会の中での開催で無料公開講座となります。

○講座受講料

会 員：①②各2,500円 ※講座③については無料公開講座となります。

会員外：①②各5,000円

○定員

各回30名

○講師

佐藤義文先生（札幌溪仁会リハビリテーション病院

リハビリテーション部 部長、専門理学療法士（内部障害）、

日本呼吸ケアリハビリテーション学会 呼吸ケア指導士、鍼灸師）

○講座受講手続き

講座の受講を希望される会員の方は事務局までご連絡ください。

この講座は各回定員が30名になっております。受講希望者が多い場合はお断りさせていただきます可能性もありますのでお早めにご連絡ください。

## 平成30年10・11月 研修講座ご案内

10・11月の講座を下記の内容で開催いたします。

### ○第2回理療研修講座 (午前は一般の方も、午後のはあき師対象)

10月14日(日) 10:00~12:00 13:00~15:00 講義・実習

午前: 「“触れる”効果—小児はりが子供の成長に与えるもの—」

午後: 「“触れる”を治療に生かす~小児はり法—」

※実技は、はりを行うため、あん摩マッサージ指圧師の方は聴講とさせていただきます。

講師: 森ノ宮医療大学 保健医療学部鍼灸学科教授 尾崎 朋文 先生

内容: “触れる”ことは理療にとって欠かせない要素。当センターでもここ数年“触れる”をテーマに講座を開催してきました。ここで今一度“触れる”科学を理解することで、もっと効果的な施術につなげていけると思います。これまで行っていた軽擦や触察などに別の意図を付け加えることができると思います。今回は「実践小児はり法 子どもの健やかな成長へのアプローチ」の著者である尾崎先生から触れる効果と小児はりについて、実技を交えてご講義させていただきます。

著書紹介: 「実践小児はり法 子どもの健やかな成長へのアプローチ」(医歯薬出版社)

### ○第3回東洋医学講座 (あはき師対象)

※実技は、はりを行うため、あん摩マッサージ指圧師の方は聴講とさせていただきます。

11月11日(日) 10:00~12:00 13:00~15:00 講義・実習

「醒脳開竅法(せいのおかいきょうほう)~脳血管障害に対する鍼治療」

講師: アコール鍼灸治療院 院長 河原 保裕 先生

内容: 醒脳開竅法(せいのおかいきょうほう)は、天津中医薬大学の名誉教授・院士である石学敏先生が開発された、脳血管障害(脳卒中)の後遺症に対する鍼治療です。脳卒中の後遺症である片麻痺、言語障害、嚥下困難、視覚障害、情緒障害や顔面麻痺、便秘、尿失禁、褥瘡(床ずれ)などに効果が望めます。また、醒脳開竅法を理解し応用することで、一般臨床でも効果をあげることができます。

本講座では、醒脳開竅法について概要から実技を交えてご講義いただきます。

### ○第4回東洋医学講座 (あはき師対象)

※実技は、はりを行うため、あん摩マッサージ指圧師の方は聴講とさせていただきます。

11月17日(土) 13:00~16:00 講義・実習

「経絡治療をはじめよう1 基礎編」

講師: センター指導員 吉村 篤 先生・羽立 祐人 先生

11月18日(日) 10:00~12:00 13:00~15:00 講義・実習

「前日に同じ」

講師: センター指導員 吉村 篤 先生・羽立 祐人 先生・篠澤 正樹 先生

## ひまわり 184号

内容：「経絡治療」は中国の古典に基づき、四診法により証を立て、虚実に応じて補瀉を行う治療法です。本講座は基礎編と位置づけ、脈診体験や症状の経絡的弁別から、証を立て治療穴を定める流れを講義と実技を交えて紹介します。

### ※講座受講手続き

研修講座の受講を希望される方は、理療研修センター事務室までご連絡ください。

資料や準備の都合上、講座開催前の金曜日までに電話・FAX・メールでお願いいたします。また、受講の取り消しや変更についてもお早めにご連絡ください。受講者が多い場合はお断りさせていただく場合もございますのでご了承ください。

たくさんの受講をお待ちしております。

〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011) 533-3253

メールアドレス [ahaki@hokkaido-c.ed.jp](mailto:ahaki@hokkaido-c.ed.jp)

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

### 会の周辺

(公社)北海道鍼灸師会より学術講演会のご案内がとどきました。詳細は下記の通りです。

1. 日時 平成30年10月14日(日) 9:00~16:00
2. 会場 札幌サンプラザ『玉葉の間』 札幌市北区北24条西5丁目  
地下鉄南北線「北24条駅」下車 徒歩2分 駐車場有(有料)
3. 受付開始 8:30~
4. 講演内容  
特別講演Ⅰ 9:00~12:00  
講師 宝塚医療大学保健医療学部鍼灸学科学科長 教授 丸山 彰貞 先生  
演題 「スポーツ選手における体調管理への多面的アプローチについて  
—東洋医学・スポーツ医科学・心理学など様々な角度からの対応—」  
特別講演Ⅱ 13:00~16:00  
講師 関西医療大学保健医療学部  
はり灸・スポーツトレーナー学科 講師 内田 靖之 先生  
演題 「スポーツ障害・外傷からの復帰～トレーニングメニュー作成へ新たな提言～」
5. 参加料 会員・準会員 事前受付2,000円 当日受付2,500円  
学生 事前受付1,000円 当日受付1,500円  
専科教員 事前受付2,000円 当日受付2,500円  
非会員 事前受付5,000円 当日受付6,000円



## ひまわり 184号

- ※ 申込期日までに下記指定の口座へ振込を済ませて下さい。
- ※ 全日本鍼灸マッサージ師会及び全日本鍼灸学会会員は、会員料金で受講可
6. 振込口座 ゆうちょ銀行 記号19050 番号55817691  
シャ) ホッカイドウシンキュウシカイ  
他行から振込口座【店名】九〇八 【店番】908  
【預金種目】普通預金 【口座番号】5581769
7. 申込締切 平成30年10月3日(水)
8. 申込方法 下記事務局にFAX又はメールにてお申し込み下さい。  
事務局：〒060-0061 札幌市中央区南1条西18丁目  
担当 (公社)北海道鍼灸師会 学術部長 森敏郎  
TEL 011-644-7322 FAX 011-644-8929  
E-mail hokkaido@harikyu.office.ne.jp

### 地区からのお知らせ

#### 平成30年度道南地区学術研修会・地区総会のお知らせ

道南地区地区長 三浦維子

この度の北海道胆振東部地震におかれまして、被災された会員の皆様には心よりお見舞い申し上げます。道南地区内は、被災地でもあり大変な思いをされている方もいらっしゃいますが、このような時こそ地区会員一体となり、活動できればと考えております。ご無理はせず、ご参加していただけますようお願い致します。

#### 地区総会

日時 平成30年10月27日(土) 15:00～(受付14:00) 18:00～懇親会

#### 学術研修会

日時 平成30年10月28日(日) 9:00～12:00(受付8:30)

内容(テーマ) 「キネシオテーピングを活用しよう」

講師：北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

吉村 篤 先生・篠澤 正樹 先生

参加費 2,000円(昼食代を含む)

場所 〒059-0641 白老郡白老町虎杖浜312-1

虎杖浜温泉 ホテルいずみ

電話 0144-87-2621

## 道央地区研修会開催のご案内

道央地区地区長 佐藤啓介

期 日：平成30年10月21日（日）  
場 所：岩見沢市視力障害者福祉センター  
岩見沢市7条西5丁目 電話：0126-22-0900  
テーマ：「キネシオテープを活用しよう」  
講 師：北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター  
指導員 古川 美奈 先生 鈴木 敏弘 先生  
日 程：10：00～10：20 受付  
10：30～12：00 講義・実習  
12：00～12：30 昼食  
12：30～14：00 講義・実習  
生涯研修単位 4単位

参加費昼食代：1000円

申込期限：平成30年10月13日（土）まで

申込先：道央地区地区長 佐藤啓介 011-382-0137

※申込時に氏名、資料の点字・墨字の別、付添いの有無等をお知らせ下さい。

## 道東地区研修会開催のお知らせ

道東地区地区長 羽山 康雄

今年度の道東地区研修会を下記の通り行います。多数の方のご参加をお待ちしております。

### 記

日 時 平成30年11月3日（土）・4日（日）  
場 所 釧路プリンスホテル（釧路市幸町7-1 Tel 0154-31-1111）

### 日程

第1日目 11月3日（土）  
受 付 13：00～13：30  
研修講座 13：30～15：00  
講 義 生涯研修単位 2単位  
テ ー マ 「あなたを幸せにする漢方の効果について」  
講 師 うしおだ健康クリニック院長 潮田 英明 先生  
保険セミナー 15：00～16：00  
テ ー マ 「療養費の取り扱いQ&A」  
講 師 羽山 康雄 先生  
道東地区総会 16：00～17：00  
懇 親 会 18：00～20：00

第2日目 11月4日(日)

受付 8:45~9:00

道東地域学術研修会 9:00~12:00

講義と実技 生涯研修単位 4単位

テーマ 「キネシオテープを活用しよう」

講師 北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター指導員

鈴木 敏弘 先生・古川 実奈 先生

昼食 12:00~ 食事後解散

参加費 14,100円(宿泊シングル・懇親会費・昼食代込み)

13,600円(宿泊ツイン・懇親会費・昼食代込み)

会員外は、研修会のみ2,000円となります。

申込み締切 10月20日(金)まで

申込み先 釧根師会 小野 美智子 (Tel 0154-25-3599)

十勝師会 山崎 法寛 (Tel 0155-31-7665)

## 道北地区研修講座及び道北地区学術研修会のご案内

道北地区地区長 石橋剛

今年度も次の通り「道北地区研修講座」を道北地区学術研修会に併せて開催致します。

皆様お誘い合わせの上、多数ご参加下さいますようご案内致します。

期日：平成30年10月21日(日)

場所：旭川盲人福祉センター

旭川7条14丁目 電話(0166)23-5555

テーマ：「キネシオテープを活用しよう」

講師：北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター

指導員 篠澤 正樹 先生・羽立 祐人 先生

日程：9:30~ 受付

9:45~ 開講式

9:50~ 講義・実習

12:50~ 昼食 ブロック会議 理療相談

参加費：1,000円(道鍼師会研修会費として 昼食代を含む)付き添いも同額。

※当日、受付で徴収します。

申込期限：平成30年10月12日(金)

申込先：石橋剛 電話 0166-63-1315

※資料の点字・普通字、付き添いの有無を確認します。

## 恬愉会セミナー・開催のご案内

学術団体 恬愉会 福良 均

このたび、恬愉会主催のセミナーが下記の通り開催されます。講習と共に受講者同士の交流・情報交換もはかって頂ければ幸いです。

### 記

【演題】 『上肢神経根障害の評価とアプローチ』

【講師】 福良 均 先生（木の花鍼灸院 院長）

- 期日 H30年11月11日（日） 14:30～16:00（受付開始14:00）
- 会場 わくわくホリデーホール（札幌市民ホール）・第4会議室  
（札幌市中央区北1条西1丁目／011-252-3700）
- 受講料 道鍼師会会員・会所属治療院従業員・学生1,000円、一般2,000円（当日）
- 生涯研修単位 2単位（対象：道鍼師会会員）
- 定員 20名（要予約）
- 申込締切 平成30年11月1日（木）まで

### ■申し込み

【担当】 福良（木の花鍼灸院） 電話／FAX 011-841-8048  
メールアドレス f.mato-k@kfy.biglobe.ne.jp

以上

## 地区からの報告

### 「菊の里健康フェスティバル2018」ボランティア活動報告

札幌第4地区地区長 片平巧

（はり きゅう あん摩 マッサージ 指圧の施術体験と相談コーナー）

日時：9月11日（火）午後2時15分～午後4時まで

場所：菊水元町地区センター 1階ホール 札幌市白石区菊水元町5条2丁目4-20

白石区菊水元町地域では地域包括とともに健康フェアを毎年行っています。今回も鍼灸あん摩マッサージ指圧の活動の要請がありました。札幌第4地区会員7名によって45名の区民の皆さまに施術体験を行ってきました。区民の皆さまに大変喜んでいただきましたことご報告いたします。ボランティアに、ご参加いただきました札幌第4地区会員の先生方へ心より感謝申し上げます。



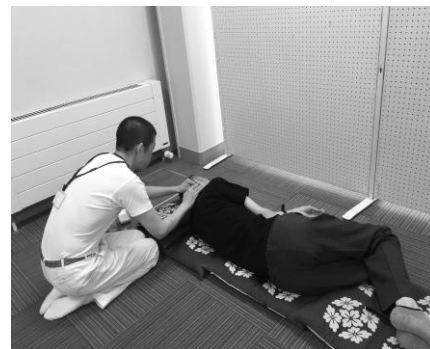
## 「はりきゅうマッサージの日」活動報告

道北地区 高尾悟

去る9月2日(日)佐呂間町において開催された「ふれあい広場 2018 サロマ」(同実行委員会主催)にて、会員6名が参加し奉仕活動を行いました。

当日は天候にも恵まれ、午前10時から佐呂間町老人福祉センター内にて、はりきゅうマッサージの日のポスターを掲示し実施致しました。治療された方に道鍼師会の手ぬぐいとパンフレットを配布して、はりきゅう5名、マッサージ12名、計17名の治療を行いました。

前回8月の愛別町に続いて奉仕活動に参加された先生方、大変お疲れ様でした。



## 事務局便り

### 使用済み鍼の回収について

道鍼師会事務所にて「廃鍼」の回収を行っております。

回収を希望される方は、下記の注意事項を守り、事務所までご持参ください。また、総会・躍進大会等の時にも受付いたします。

- ※ 事務所への持参は、月曜日～金曜日（祝日以外） 9:00～17:00 までの受付です。
- ※ 回収時注意事項（下記参照）に反している場合、会場では回収できかねますのでご了承下さい。
- ※ 危険物医療廃棄物等の法令により宅急便、郵便等による、送付は受けられませんので必ず、ご持参ください。
- ※ 回収時注意事項
  - 1 廃鍼は蓋つきの空き瓶、空き缶、ペットボトル等に入れ、蓋をしっかり閉めてからガムテープ等で密閉し、中の廃鍼が外に漏れないようにして下さい。
  - 2 しっかり密閉していても、紙製容器の場合は回収できません。
  - 3 容器は内容量に見合った大きさの物で、必ず、容器いっぱいにしてからお出し下さい。
  - 4 容器ごと回収いたしますのでお持ちになった容器の返却はできません。

住所変更等 がありましたら、速やかに 事務局へお知らせ下さい。変更等の書類をお送り致します。

全鍼師会会員の皆様へ

### 安心のマーク取り扱いについて

安心のマークは、有資格者であるということの証として広く国民の皆様方に周知していただくために考案されました。このマークの取り扱いには著作権法に触れるおそれがありますので、無断使用はできません。以下の点を遵守しご活用願います。

- 【 使用条件 】
1. 全鍼師会にご加入いただいていること
  2. 使用目的としては治療院のPR、名刺など
  3. 師会活動でのイベントなどでの活用
  4. 年度を超えての使用については、更新手続きが必要
  5. 使用する際には、事前に道鍼師会へ申し込みが必要

当会の会費につきましては消費税の課税売上に該当いたしません。  
この会費は会員の皆様の消費税課税仕入れに該当いたしません。